

# CAUA設立15周年記念シンポジウム インターネットはこうして始まった ～イノベーションと人材開発の今を考える～

CAUAは、2014年に設立15周年を迎えました。また2014年は、Windows95発売によるインターネットの本格的な普及から20年となります。これらを記念して、CAUAは記念シンポジウムを開催します。

日本でインターネットが成立した1980～90年代には、ダイナミックなイノベーションが起こり、技術革新や制度改革が実現しました。そのムーブメントの中心には大学の存在があり、多彩なIT人材が輩出されました。

本シンポジウムでは、日本におけるインターネット誕生という劇的な時代に、未踏の社会的課題・技術課題を克服するなかで、どのようにIT人材が輩出されたかを再確認します。さらに、その考察を通して、現在の日本においてイノベーションをどのように起こすべきか、それを担うIT人材をどのように育成すべきかを考えることにより、日本の閉塞した状況の打破の可能性を話し合います。

## 開催日時

2014年6月19日（木） 14:00～17:30 \*受付開始 13:45  
(情報交換会 17:40～19:00)

## 参加費

参加費無料

※講演資料集は、CAUA会員は無料、会員外は¥1,000（資料集は希望者のみ）

※情報交換会は会費制（CAUA会員・大学教職員…¥1,000、その他の方…¥2,000）

## 定員

150名（事前申込み制）

## お申込方法

[Web] <http://www.ctc-g.co.jp/~caua/event/symposium2014/>  
[FAX] 所定のFAX申込書にご記入の上、CAUA事務局宛にFAX下さい

## 主催

CTCアカデミックユーザーアソシエーション（CAUA）

## 会場案内

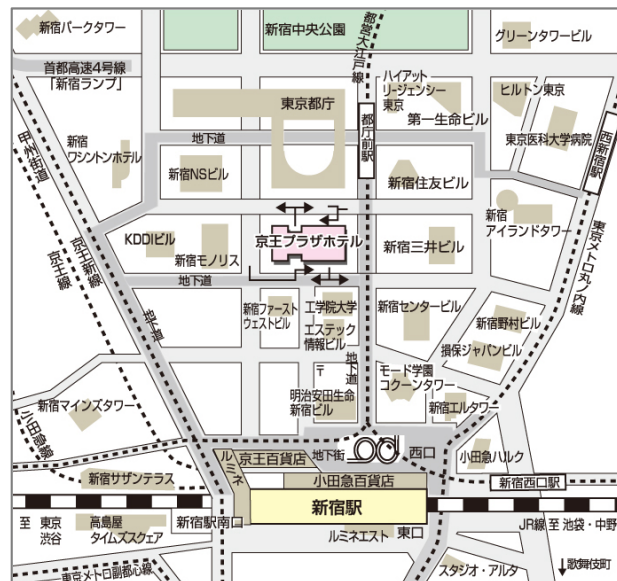
京王プラザホテル 南館4階「錦」

住所 東京都新宿区西新宿2-2-1

電話 03-3344-0111(代)

### 交通アクセス

- JR新宿駅西口下車 徒歩5分
- 京王線・小田急線・地下鉄（東京メトロ丸の内線・都営新宿線）新宿駅下車 徒歩5分
- 都営大江戸線 都庁前駅B1出口すぐ
- 地図URL <http://www.keioplaza.co.jp/access/>



**CAUA設立15周年記念シンポジウム**  
**「インターネットはこうして始まった」**  
**～イノベーションと人材開発の今を考える～**

**プログラム**

総合司会：刀川 眞 氏（室蘭工業大学教授、CAUA運営委員）

14:00- 14:10	<p><b>【オープニング】</b>                  斎藤 馨 氏（東京大学大学院教授、CAUA副会長）</p>
14:10- 14:55	<p><b>【基調講演】</b>                  「アカデミックネットワークの黎明期：あの盛り上がりはどこへ消えたのか」                  釜江 常好 氏（東京大学、スタンフォード大学名誉教授）</p> <p>日本のインターネットは、「人類の知的活動に地殻変動を引き起こすものであり、乗り遅れるわけに行かない」との連帯意識が、大学や国公立の研究所、企業の情報関係者に急速に広がった。その中心となったWIDEもTISNも、企業に機材の無料提供をお願いし、参加機関から経費を分担する同意を取り付け、足りない部分は寄付で、機材購入や運営に要する資金を集めていた。そして「規則の細かいところは無視して、まず、今やるべきことを推進しましょう」との合言葉で、現場の担当者も思う存分力を発揮できた。今後のインターネットはどう進むのであろうか。クラウドコンピューティング、タッチパネルデバイスの台頭、ソーシャル・ネットワークの広がり、位置情報の利用などが、今後のインターネット利用を特徴付けるとされている。アプリ開発者も、これらの分野に集中している。しかし私は、違った見方をしている。情報の発信元、受信元が、大きく変わろうとしているのだと考える。人と人をつなぐインターネットは限界に達し、人が機器を制御するインターネットが進むと考える。このような進展を予測すると、日本の情報関係者は、従来の「枠」を取り払い、幅広いコラボをはじめなければならない。昔のように、「インターネットを結ぶ」といった、「よく見える目標」が立てられなくなっている。このような目標を、どのようにすれば「見えるように」できるのか、また組織をまたがり、国際的に展開するコラボは、どのように資金集め、どのような組織化しているのか、例を引用しながら、議論し、意見を交わしたい。</p>
14:55- 15:40	<p><b>【基調講演】</b>                  「日本のインターネットの特徴」                  後藤 滋樹 氏（早稲田大学教授、CAUA会長）</p> <p>日本のインターネットは単純に米国式のARPAnetが普及拡大したものではない。日本なりの苦勞と工夫の積み重ねがあった。我々が経験した過去の事例は、変革の時代の心構えの参考になるのだろうか。</p>
15:55- 17:20	<p><b>【パネルディスカッション】</b>                  「イノベーションと人材開発の今を考える」</p> <p>コーディネータ 安東 孝二 氏（株式会社mokka代表取締役、CAUA運営委員長）</p> <p>パネリスト 釜江 常好 氏（東京大学、スタンフォード大学名誉教授）                  後藤 滋樹 氏（早稲田大学 教授、CAUA会長）                  小町 守 氏（首都大学東京 准教授）                  砂原 秀樹 氏（慶應義塾大学 教授） ※パネリストは50音順</p>
17:20- 17:30	<p><b>【クロージング】</b>                  只木 進一 氏（佐賀大学大学院教授、CAUA運営委員）</p>
17:40- 19:00	<p><b>【情報交換会】（会費制）</b>                  会費：CAUA会員、大学教職員…¥1,000.                  その他の方…¥2,000.                  会場：京王プラザホテル 本館4階「花(D)」</p> <p>※講師との質疑、参加者同士の情報交換の場としてお役立てください。</p>